

最新の婦人科がん治療

-今知っておくべき知識



© 2019 吉住 淳

3月1日～3月8日は女性が生涯を通じ健康で明るく充実した日々を自立して過ごせるようにと「女性の健康週間」が定められています。2024年3月3日に行った女性の健康週間府民公開講座の様様をオンデマンドにて配信します。是非ご視聴ください。

配信期間：2024年6月30日（日）23:59まで

申込URL

<https://nccx.otsuka/sem/swo000938>

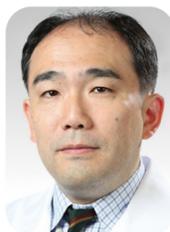


視聴をご希望される方は、左記の二次元コード、もしくは、URLより応募フォームにアクセスください

開会挨拶 京都産婦人科医会長 柏木 智博 先生
座長 京都大学医学部 婦人科学産科学教室 教授 万代 昌紀 先生

講演① 子宮頸がん治療、 新たな治療薬によって何が変わる？

京都大学医学部附属病院 産科婦人科
准教授 濱西 潤三 先生



2009年京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学博士課程修了、医学博士。同年から京都大学医学部附属病院助教、2016年から講師を経て、2021年から現職。日本産科婦人科学会認定専門医・指導医。日本婦人科腫瘍学会専門医・指導医。がん治療認定医機構認定医。研究テーマは「婦人科がんに対する腫瘍免疫機構の解明と新規治療開発」です。

子宮頸がんは、日本の若年女性で増加しており、社会的な問題にもなっています。子宮頸がんに関する正しい知識と最新の治療法をわかりやすく解説いたします。

講演② ロボット手術って？ -新しい婦人科がん手術の幕開け-

京都府立医科大学附属病院 産婦人科
助教 古株 哲也 先生

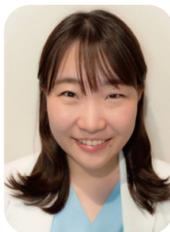


2008年京都府立医科大学卒業、2019年京都府立医科大学大学院医学研究科修了、2021年より現職。日本産科婦人科学会専門医・指導医、日本婦人科腫瘍学会専門医・指導医、日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医、ロボット外科学会専門医

婦人科がんは年々増加しています。近年、婦人科がんでも身体への負担が少ない低侵襲手術（腹腔鏡手術）が普及してきました。今回、ロボットを用いた手術について、従来の腹腔鏡手術の違い、そのメリットなどを解説します。

講演③ がんと診断されたらするべき5つのこと ～健康的な生活へシフトチェンジ～

京都大学医学部附属病院 産科婦人科
東山 希実 先生



2012年大阪市立大学(現大阪公立大学)医学部卒。京都大学医学部附属病院婦人科産科、三菱京都病院産婦人科、大阪赤十字病院産婦人科での勤務を経て、2020年から京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学博士課程入学。日本産婦人科学会認定専門医。

がんの治療中、副作用がしんどくて辛くても、「がんの治療中だから仕方がない」と思っていないか？がん治療中のQOL(生活の質)は食事、運動などの生活習慣で変わります。がん診断後も病気になる前と同じような生活を送ることを目標に、がん患者さんのQOLの維持、向上が可能な生活習慣についてお話したいと思います。

講演④ 子宮頸がんを予防しよう！ ～がん検診とHPVワクチンについて～

京都府立医科大学附属病院 産婦人科
講師 寄木 香織 先生



2004年京都府立医科大学医学部医学科卒業。2019年京都府立医科大学大学院医学研究科修了。2020年京都府立医科大学大学院女性生涯医科学助教を経て2023年より同講師。日本産科婦人科学会専門医・指導医、日本婦人科腫瘍学会専門医・指導医、日本臨床細胞学会細胞診専門医。

子宮頸がんは、HPVワクチンと定期的な検診によって予防できる可能性が高いことをご存知でしょうか？あなたやあなたの大切なひとの命を守るために、正しい知識を身につけましょう。